

自由民主党バス議員連盟における令和4年度予算・税制等に関する要望について

■自由民主党バス議員連盟総会

令和3年11月30日(火)、参議院議員会館において自由民主党バス議員連盟総会が開催されました。

日本バス協会からは、清水会長のほか、清水副会長(運賃委員長)、石川副会長(貸切委員長)、井波都市交通委員長、早川税制対策委員長等が出席しました。

バス議連幹事長の盛山先生の司会により開会し、初めにバス議連会長の逢沢先生の挨拶が行われました。



次に、日本バス協会清水会長より、挨拶とバス事業の窮状を訴えるとともに令和4年度の予算及び税制改正等の要望を行いました。

続いて、国土交通省祓川自動車局長、岩月公共交通・物流政策審議官から、コロナや原油高に関する対応等について説明がありました。

その後、ご出席の先生方からご発言をいただくとともに、国土交通省祓川局長より、各発言への対応について説明がありました。

終わりに、バス議連として決議がなされ、逢沢会長よりコロナや原油高で大変な状況にある現在のバス事業を支えるとともに、将来にわたりバス事業が持続可能となるよう仕組みをつくっていききたいとのお言葉をいただきました。

【出席の先生方 59名】

■自民党バス議員連盟幹部の先生方による財務省への申し入れ

令和3年12月2日（木）に、逢沢会長をはじめとするバス議連幹部の先生方が財務省茶谷主計局長へ11月30日（火）のバス議連の決議文を提出していただきました。

日本バス協会からも早川税制対策委員長、宮本貸切委員会副委員長等が同行し、バス事業の窮状と要望をお伝えしました。

【要望に行かれた先生方（順不同）】

バス議連会長	逢沢 一郎 先生
バス議連副会長	塩谷 立 先生
バス議連幹事長	盛山 正仁 先生
バス議連事務局長	武井 俊輔 先生
バス議連事務局次長	藤丸 敏 先生
バス議連事務局次長	宮内 秀樹 先生

